



杉並 チャリティー・ウォーク

Since 2001

2019

通行手形

Suginami Charity Walk

スタンプを集めてゴールでお楽しみ袋をもらおう! ※各チェックポイントからの参加でもゴールすればもらえます。



コースマップ



江戸時代のダイバーシティなまち、和田・方南町

「街道や参道の賑わい」と「多くの川を持ち豊かに広がる農村風景」の共存

江戸時代、この辺りは大変に賑わっていました。青梅街道と妙法寺参道、重要な道が二本もあったからです。

青梅街道は現在の青梅市で採れる石灰石を江戸城築城に使うのにあたり、その運搬のために作られた道です。江戸城を起点として、青梅を経由し山梨県甲府へ、その後甲州街道に合流します。この街道は商人や町人・農民など(身分にかかわらず)多くの人が行き交う主要な生活道路でした。沿道に茶屋や商売家が並ぶ様子は、現在の青梅街道の原型とも言えるでしょう。

もう一つの重要な道は、青梅街道(現在の新中野あたり)から分岐して妙法寺へと続く参詣道です。「堀之内妙法寺」は厄除け祖師「堀之内のおそっさま」として江戸時代の庶民に親しまれていました。当時、江戸の人々にとって妙法寺参拝は、距離や気軽さなど「日帰り観光」のような感覚。そのことは、徳川清水家の御広敷用人(大奥などにも勤める武士)だった村尾嘉陵の日記『江戸近郊めぐり』にも描かれています。妙法寺への信心とちょっとした観光気分で…参詣道には茶屋など多くの店があり、参詣者やもてなす人々で賑わっていました。

川が多いのもこの地域の特徴です。桃園川、小沢川、善福寺川や神田川、名前が忘れられたものまでたくさんの流れがありました。

おかげで、この地域では水に困ることはありませんでした。逆に、雨による氾濫に悩まされていたほどです。その豊富な水は、田んぼや畑に注ぎます。ここには豊かな農村風景が広がっていました。なお、現在それらの川はほとんど残っていません。一部の川はフタをして小道となっています(暗渠化)。時代とともに生活は変わり、生活排水・雨水の流れ込みが増したため氾濫の危険性が高まりました。

また、川に捨てられるゴミも多くなるなど、安全・衛生面を考へての結果がフタをすることでした。

今回の杉並チャリティー・ウォーク 2019 推奨コース上にもある川跡※、そこから見えたであろう風景を想像すれば、いつもの道も違って見えるかもしれません。

保険について

受付にて通行手形引換券にご記入いただいた方は、行事保険に加入させていただきます。杉並チャリティー・ウォーク2019参加中に事故やケガに遭われた時は近くの実行委員までお知らせいただくか、下記へご連絡ください。
☎090・2322・5994(東)

注意事項

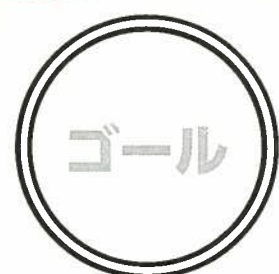
- ①交通ルールを守り、車などに注意してください。道に広がったり他の人々に迷惑をかけないように行動してください。
- ②杉並チャリティー・ウォークは時間を競うイベントではありません。体調にあわせて自身のペースを守ってご参加ください。

イラスト/川崎由紀
北海道生まれ 東京都在住
日常感を大切に温かみのある作品制作を心がけております。
現在は書籍、雑誌、パッケージなどの仕事をしています。
<https://kawasakiyuki.tumblr.com>

QRコードは株式会社アンソウウェブの登録商標です

ゴールエリアイベント情報

お疲れさまでした!



15:30までにゴール



1 東運寺(釜寺)

ゴールスタンプ押印やQRクイズの確認を行います。
本堂の屋根に、大きな釜が乗ってるよ。

2 南相馬市物産展

杉並区の交流自治体、福島県南相馬市から出店いただいています。
相馬野馬追グッズも販売します!!

3 日曜まつり

同時開催!

方南町 日曜まつり

時間 11時~16時 場所 方南銀座商店街 中央通り商店街

お子様からお年寄りまで楽しめる「地域のふれあいイベント」です。方南銀座商店街や地域のお店、団体が方南町を盛り上げます!また、中央通り商店街のロカ広場では、ベビーカーおろすんジャーの「おろすんまつり」(11時~15時)も同時開催!

未来をつなぐ子どもたちのために

私たちの世界の未来は、子どもたちが担っています。

その子どもたちの健やかな成長を支えるボランティア団体を地域に増やし、いろいろな子どもの成長を願って資金助成を行なっています。

19年間継続

杉並チャリティー・ウォーク第1回2001年から今年で19回を迎えます。

15,530人

2001年からの杉並チャリティー・ウォーク参加者数の合計。

6,767,298円

18回までの参加者からのチャリティー総額。皆様からお預かりした参加費は全額が、子どもたちのために活動している団体に助成されます。

215,000円

2018年度、子どもたちの為の活動に助成した金額。

69団体

今まで18年間に、参加者からのチャリティーで資金助成を受けた団体数。

9人の選考委員

団体への助成は、公開選考会において、プレゼンテーションを経て公募を含む9人の選考委員の合議で決定します。

私たちも応援しています!



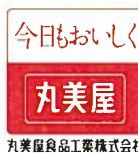
IWATSU
岩崎通信機株式会社

あなたの笑顔を選びたい。
関東バス株式会社



国際ロータリー第2750地区
東京西南ロータリークラブ

東京土地家屋調査士会
杉並支部



もっと、あなたに響くこと。

J:COM



立正佼成会
一食平和基金
kosei

- ・奥村登記測量事務所 ・杉並区専修学校各種学校協会 ・株式会社アイアンドアイ/i&i・まち博実行委員会 ・Takumi Glass工房
- ・株式会社レイ・ブルメリア ・NPO法人児童英語教育振興会 ・株式会社アイ・ティ・エス ・東京麒麟ビバレッジサービス株式会社
- ・株式会社プロフェッショナルパーカッション ・株式会社細田工務店 ・NPO法人すぎなみのたね
- ・東京都立農芸高等学校定時制課程ボランティア部 ・杉並冒険遊びの会 ・氷川神社 ・蚕糸の森公園公園管理事務所
- ・杉並区区民生活部地域課協働推進係 ・空間・音楽アトリエ素 リトルニューヨーク ・方南銀座商店街 町おこし隊
- ・浄土宗 念仏山 釜寺東運寺 ・南相馬&杉並トモダチプロジェクト ・金曜学習室 ・すぎなみ食物アレルギーの会
- ・501st(ファイブ・オー・ファースト)日本部隊 ・岩崎通信機健康保険組合 ・スマイルハート
- ・杉並区教育委員会生涯学習課 ・救心製薬株式会社

協賛募集情報

杉並チャリティー・ウォークを運営するために、皆さんの協賛協力をお願いしています。未来をつなぐ子どもたちを応援してください。サポーター募集中!



主 催：NPO法人 未来をつなぐ子ども資金
企画運営：杉並チャリティー・ウォーク2019実行委員会
共 催：社会福祉法人杉並区社会福祉協議会 杉並ボランティアセンター
後 援：杉並区・杉並区教育委員会
特別協力：ちょうふチャリティーウォーク実行委員会・方南銀座商店街振興組合